

岩中緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HP
はこちら

岩中生徒会×モルック協会

第1回岩中モルック選手権を開催しました!

7月14日(月)に生徒会執行部による「第1回岩中モルック選手権」が行われました。生徒会執行部では、「生徒同士のコミュニケーション~仲を深め一体感のある学校へ~を方針に掲げ、



具体的活動の一つとして「モルック大会」を企画しました。大会に向けて、モルック協会の刈屋会長と佐々木副会長、岩泉フオレストマーケティングの松永さんのご指導・ご協力をいただきながら会議を重ね、本大会の実現に至りました。

当日は、小雨が降る中でしたが、生徒会執行部を中心に、各チームが主体的に行動し、夢中になって競技や応援をしていました。生徒全員で作り上げた素晴らしい大会となりました。



【第1回岩中モルック選手権 優勝】

チーム名 マサック

中田将慶(3年) 佐藤 晴(3年) 川原衣織(2年) 新屋晃惟(1年) 佐々木 鈴(1年)

【第1回モルック選手権を終えて】

モルック選手権を通して、全校がコミュニケーションを積極的にとて仲が深まっていたと思います。トーナメントやそれが終わったチーム同士での交流戦などで応援したり、楽しんだりしていて、雨の中でも盛り上げてくれて楽しく、またとてもありがたかったです。これからもこれが続いていいってほしいです。

【生徒会長 早野陽平さん】

私は、この第1回モルック選手権を終えて、生徒同士のコミュニケーション・交流が増えたと感じました。特に、決勝戦でプレーをする人への声掛けや予選の三年生を中心とした作戦会議が、今回の目標に沿った関わり方だなと思いました。来年の大会は、今年以上の盛り上がりを見せられるよう、これまで以上に力を入れていきます。

【執行委員 三田地紗弥さん】

学び方を考える

「インプット」と「アウトプット」

アウトプットが今後の勉強の主流…勉強におけるインプットとアウトプットの黄金比率は3対7。この比率で実践すると最も高いパフォーマンスを発揮できることが、コロンビア大学の実験で実証されている。(引用:ドラゴン桜2編集チーム編)

◇インプット「入力」(知識や情報などを頭に入れていくこと)

⇒解説や説明を聞く、参考書や教科書を読む、暗記する等

◇アウトプット「出力」(インプットによって得た知識から成果物を作ること)

⇒習ったことをノートにまとめる、覚えたことを使って問題演習をする、人に何かを教える、発表や意見をする 等

効果的なアウトプットの方法

⇒ **人に教えること!**

インプット⇒自分で説明できる言葉や内容に置き換える⇒

アウトプット(人に教える、説明する)⇒内容がしっかりしたものになる、または**理解不十分**だったことが**明らか**になる⇒インプット

タイムマネジメント

大学生を対象に、勉強時間のうちインプットとアウトプットをそれぞれどのように時間配分して勉強しているかを調べた研究によると、インプット対アウトプットの平均的な比率は7対3でした。

多くの人は「インプット過剰/アウトプット不足」に陥っており、それこそが「勉強しているのに成長しない」最大の原因ともいえる。インプットとアウトプットの黄金比は、3対7。**インプット時間の2倍近くをアウトプットに費やす**よう意識しましょう。(引用:学びを結果に変える アウトプット大全)



岩泉高校×TIVo

地域活動
への協力

岩中太鼓 郷土芸能フェスに出演

期日 令和7年7月27日(日)

開演 13:30

会場 岩泉町民会館

出演者

1年 加藤麗心 橋場耀音 大川楓乃 相沢結衣 三上星那 本宮珠奈
2年 石橋朝貴 佐々木道也 狩野龍剛 工藤美雪
3年 畠山拳斗 佐々木 新 三浦百愛 中田美羽



泉高生との打ち合
わせ会

岩中太鼓で、岩泉をもっと素敵に！もっと元気に！そして楽しもう！